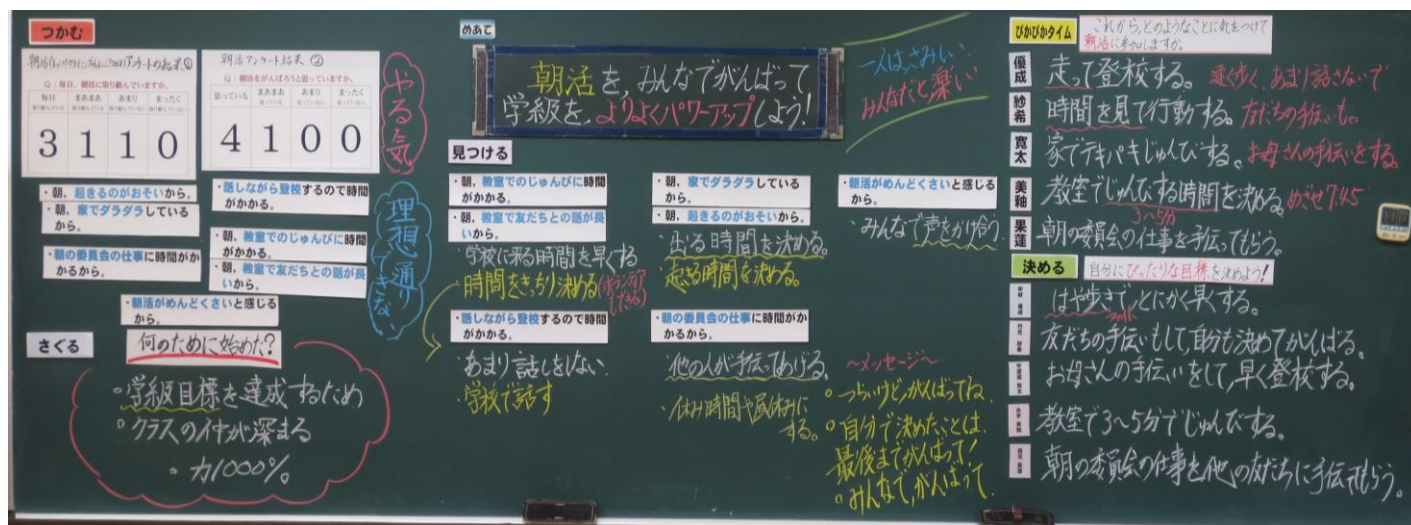


～題材：朝活を充実させて、学級をパワーアップさせよう！～

【ねらい】

学級で決めた活動の意義を再確認し、自己の生活を振り返って課題に気付き、基本的な生活習慣を身に付け、主体的に朝活に取り組むことができるようにする。



【写真①：板書】

【学習過程（略案）】

10月12日（火）5校時

過程	主な学習活動	指導上の留意点
つかむ	1 アンケートを基に、朝活についての問題意識を高める。	○ 自分事として考えられるように、アンケートを提示する。
さぐる	2 朝活（レッツ！クライミングチャレンジ！2018）を始めた意義について話し合う。 ・学級目標を達成するためだったよね。 ・みんなで力を合わせてやるんだったよね。 めあて 朝活をみんなでがんばって、学級をよりよくパワーアップしよう！	○ 学級目標や学級会のあゆみなどにも触れることで、学級で合意形成して決めた活動であることを再確認させる。
見つける	3 朝活に参加できない課題について解決策を出し合う。 4 5・6年生からのアドバイス動画を視聴し、解決策を話し合う。	○ 建設的な話し合いになるように、適宜指導する。 ○ 事前に課題を基に打ち合わせをして動画を作成する。
磨き合う	5 これから、どのようなことに気を付けて朝活に参加していくのかを話し合う。 (1)自分のめあてをワークシートに書く。 (2)自分のめあてを発表する。 (3)友だちのよいところを見つけたり、アドバイスしたりする。	○ 全員のめあてを肯定的な雰囲気の中で聞けるように指導する。 ○ 友達のめあてのよさや、その子にあった課題の解決策などをアドバイスできるように指導する。
決める	5 これから、どのようなことに気を付けて朝活に参加していくのか、意思決定する。 ○ 今日の感想を全体で共有する。	○ 友だちのアドバイスを受けて、より自分に合っためあてを意思決定できるように指導する。

指導のワンポイント

☆ 子ども一人一人が必要感を高めるための手立て

○ 「つかむ」過程での工夫

・事前アンケート結果の提示（写真②）

朝活の取り組み状況が分かる実態調査と、取り組みを阻む課題を提示することで一人一人が自分の課題をつかむことができるようにした。

○ 「見つける」過程での工夫

・5・6年生からのアドバイス動画（写真③）

多様な解決方法を見つけることができるように、教師が伝えたい言葉も意図的に5・6年生に伝えてもらうために、事前に朝活をがんばっている5・6年生と打ち合わせを行った。

- 1 あなたは、毎日朝活に取り組んでいますか。あてはまる言葉を○でかこみましょう。
(毎日取り組んでいる まあまあ取り組んでいる あまり取り組んでいない 取り組んでいない)
- 2 あなたは、朝活をがんばろうと思っていますか。
(思っている まあまあ思っている あまり思っていない 思っていない)
- 3 朝活に思うように取り組めないときなどの原因はなんだと思いますか。当てはまるもの全てに○を書いてください。
 ・朝、起きるのがおそい ()
 ・朝、家でだらだらしてしまっている ()
 ・朝、学校に来るのに時間がかかる ()
 ・朝、教室でのじゅんびに時間がかかる ()
 ・朝、教室での友だちとの話が長い ()
 ・朝の委員会の仕事に時間がかかる ()
 ・朝活がめんどくさく感じる ()
 ・少ない人数で朝活をしても、さみしいと思うから ()
 ・その他 ()

【写真②：事前アンケートの一部】



【写真③：5・6年生からのアドバイス動画】

☆ 強い決意をもって個人目標や実践方法を意思決定するための手立て

○ 「磨き合う」過程での工夫

・仮の意思決定

全員が自分のめあてを発表した後に、友だちの意見にアドバイスをさせた。その際、「見つける」過程で5・6年生からアドバイスしてもらったことなどを参考にさせた。

○ 「決める」過程での工夫

・意思決定の決意表明

友だちや5・6年生からのアドバイスを参考にしたり、称賛してもらったことからより自分にぴったりのめあてを意思決定したりさせた。

最後には、全員前に出て自分のめあてを発表させることで、より強い決意をもって実践につなげられるようにした。

成果

- 「つかむ」過程において事前アンケートの結果を提示したことで、学級や自分自身の課題をしっかりと把握することができていた。
- 「見つける」過程において、朝活に参加できない課題について自分たちだけではほとんど解決策を考えることができていなかったが、5・6年生からのアドバイス動画を視聴したことで解決策をいくつも見つけることができ、意思決定につなげることができた。

アドバイス

- 朝活の取組を充実させるためには、保護者の協力も必要である。そこで、週報等で積極的に呼びかける必要がある。